

日本共産党議員団ニュース

【No. 550号】日本共産党伊勢原市会議員団 2019年10月20日
宮脇俊彦 94-7584 Email:jcp.isehara.miyawaki@gmail.com
川添康大 45-0596 Email:yasuhiro.k120@gmail.com
事務所 TEL・FAX : 93-1169
HP : <http://isehara.kir.jp/kyou01.html>

小学校給食調理、民間委託で 給食の良さなくなるのでは

9月議会で宮脇俊彦議員は、市教育委員会が実施しようとする「小学校給食調理の民間委託」について質問しました。その内容を報告します。



質問・・伊勢原市が現在行っている自校方式の小学校給食は、「温かくておいしい」と小学生・保護者に大変好評を得ています。伊勢原市の誇れる施策の一つです。この自校方式の小学校給食に関して、今年の3月の予算案審議の直前に、小学校給食調理の「民間委託」の提案がありました。なぜ、好評を得ている小学校給食調理を民間委託にするのか、その理由を伺います。



回答・・簡素で効率的な運営を実現するためです。

質問・・具体的に委託内容はどういう項目となるのですか。

回答・・調理業務、食器洗浄、清掃かたづけ、調理員の採用、作業シフトづくりを委託します。

コメント・・説明資料のなかで1校あたり250

万円の経費削減になるとしています。結局、民間委託により、安い人件費で給食調理を行なおうとするものです。小学生の給食調理を経費削減を最優先させ、民間委託にしてよいのでしょうか。



「民間委託してもなんら 変わらない」の根拠なし

質問・・保護者等への説明会資料に「民間に委託しても直営の自校方式となんら変わらない」としています。その根拠は何ですか。

今まで市が採用した伊勢原小（630人の生徒）の調理員の皆さん、桜台小（626人生徒）の調理員の皆さんが長年築き上げたのが現在の給食です。暑い作業環境のなかで、限られた時間内に、決められた量と質の給食を長年かけて築いたものです。教育委員会もそのことに貢献した一員だと思います。そのような協力体制と信頼で築き上げたのが教育の一環である小学校給食ではないでしょうか。

それを、来年4月からそっくり民間委託業者に入れ替えて、「直営の自校方式と大きく変わることはない」と主張する教育委員会の主張は納得できません。教育委員会は、自らが調理員の皆さんと築きあげてきた給食をそんな簡単なものだと考えているのでしょうか。



回答・・作業指示書にもとづいて実施するからできる。

質問・・今回、委託対象になっている小学校は伊勢原小学校と桜台小学校です。両校の調理

員は、指示書では書くことのできない、細かい判断を現場で行なっています。時間が決められているなかで、調理員が協力しあって、手順、調理の仕方、お互いの力量の発揮で、できるものです。調理指示書があるから、今と同じようにできるとはならないのでしょうか。

回答・・県内他市でも行っているので大丈夫。

コメント・・現在の小学校の給食こそ、調理員の皆さんの努力で「効率的」に運営されているのではないでしょうか。それを来年3月までは今まで、翌月の4月から民間委託に変更して、「現在となんら変わらない」と、どうして言えるのでしょうか。しかも、新たに雇われ働く人は安い賃金で働くことになります。教育委員会の答弁は信頼できません。

「説明資料」は不正確では? 訂正するつもりはないか

質問・・今までの議論で明らかになったように、教育委員会が作成し、保護者、関係者向けの説明に使っている「資料」に「民間委託により効率性を高める」とありますが、現在の仕組みのほうが「効率的で安定的」に給食を提供できるのではないかでしょうか。3月まで今まで、4月から一機に民間委託に切り替えるほうが混乱するのではないかでしょうか。



また、「民間委託にしても味が大きく変わることがない」としているが、本当は「変わることがある」という意味ではありますか。



資料の修正が必要ではありませんか。
不正確な資料で保護者、関係者に説明し、民間委託を強行すると、判断を誤ることになるのではないか。

回答・・間違っていると考えてない。資料の訂正はおこなわない。

小学生に美味しい給食を提供すること こそ市が行なうべきでは

コメント・・今、国は「自治体戦略2040構想」で、自治体が本来行うべきことまで、行政、とりわけ自治体行政の「生産性向上」を図ることを企てています。「民間でできることは民間で」「地方自治体が担うべきサービスまで民間委託することが本当によいのか」検証を行うべきではないでしょうか。伊勢原市が今回行なおうとしていることは、国がやろうとしていること「地方自治体が担うべきサービスまで民間委託する」ことの「伊勢原版」ではないか。教育の一貫である小学校給食の調理民間委託は小学生の心身の発達に本当に良いことでしょうか。



道灌まつりに甲冑姿で参加

今年も、10月5・6日に道灌まつりが開催され、市内外から多数の参加があり盛り上りました。私も5日は「踊ナイト」のパレードに参加。6時から7時半まで「大山音頭」「伊勢原踊り」を汗だくで踊りました。6日は「甲冑隊」に加えていただき、朝9時半から桜台小体育館で甲冑を手伝ってもらい身に着けました。12時パレード開始。沿道にはみ出すほどの参加者でした。手を振りながら武者気分を楽しみました。 (宮脇俊彦)

